

東京都社会保険労務士会江戸川支部  
第33回定期支部会議 議事録

平成23年4月19日(火)  
於 タワーホール船堀 研修室

**東京都社会保険労務士会江戸川支部  
第33回定期支部会議 議事録**

平成23年4月19日(火)午後4時00分 タワーホール船堀研修室において、  
東京都社会保険労務士会江戸川支部第33回定期支部会議を開催した。

司会の伊東和浩会員による開会の宣言により開会し、東日本大震災の犠牲者に默とうをささげ、その後支部長挨拶があった。

続いて司会者より、出席会員数の報告があった。

開業会員数	97名
勤務等会員数	66名
法人社員	6名
	<u>計169名</u>

出席会員数	42名
委任状出席会員数	80名
	<u>合計出席会員数122名</u>

この結果、支部細則運用規約第9条2項により本定期支部会議が有効に成立している事を告げた。

議案の審議に先立ち、司会者より議長、副議長選出の要が告げられ、議場に諮ったところ、司会者一任の声があがつた。

司会者より議長に北村博昭会員、副議長に花島一機会員の指名があり、議場は承認し、両名は承諾し議長席に着いた。

議長の挨拶のあと、議長より議事録署名人の選出について議場に諮ったところ、議長一任の声があがり、議長は濱本志帆会員、橋本和代会員の両名を指名し、議場は承認し、両名は承諾し、議案の審議に入った。

第1号議案 平成22年度事業報告承認に関する件  
第2号議案 平成22年度収入支出決算報告承認に関する件

議長より、第1号議案、第2号議案は関連議案なので一括審議する旨を告げ、議場は承認した。

第1号議案は、総務部(村上さゆり副支部長)、研修部(山本昌之副支部長)、厚生部(原敏昭副支部長)、広報部(蒲生秀晴広報部長)、業務開発委員会(濱本志帆委員)、選挙管理委員会(杉山岳久委員)および西村義明支部長、小林史宜副支部長よりそれぞれ関連の活動について、また第2号議案は高濱英一会計より詳細な説明があり、久保田光信監査から監査報告があった。

質疑にはいり、遠藤誠会員より「平成22年6月11日支部役員会の決議により同年10月以降メーリングリストに登録をしていない会員に対する支部からの連絡業務不履行は細則第4条第1号及び第8号に違反する事ではないかと思うので

すが、いかがでしょうか。平成 22 年 6 月 11 日役員会の討議の経緯を含めてご説明頂きたい」との質問がメーリングリストを介して平成 23 年 4 月 18 日付け書面にて提出されたので、西村支部長より詳細な説明および討議がなされた。

その後、議長は議場に諮り、慎重審議の結果、第 1 号議案、第 2 号議案は全会一致で原案通り承認された。

第 3 号議案 平成 23 年度事業計画案承認に関する件

第 4 号議案 平成 23 年度収入支出予算案承認に関する件

議長より、第 3 号議案、第 4 号議案は関連議案なので一括審議する旨を告げ、議場は承認した。

第 3 号議案および第 4 号議案について、山本昌之副支部長より詳細な提案説明があった。

議長は議場に諮り、慎重審議の結果、全会一致で承認された。

第 5 号議案 役員改選の件

山本昌之副支部長より、新年度役員について以下のとおり提案説明があった。

支 部 長 山本 昌之	総務部長 北村 博昭	監 査 久保田光信
副支部長 山本 裕子	研修部長 大園 要	監 査 萩原 広行
副支部長 伊東 和浩	厚生部長 杉山 岳久	幹 事 藤澤 章子
副支部長 原 敏昭	広報部長 秋山 和也	幹 事 内山 篤
副支部長 蒲生 秀晴	幹 事 濱本 志帆	幹 事 山村真也子
副支部長 川口 正孝	幹 事 川田 美佳	幹 事 松川 由歌
副支部長 西村 義明	幹 事 橋本 和代	幹 事 野崎 具視
区担当部長 小林 史宜	幹 事 井上 大輔	幹 事 小林 正敏
会 計 國分真貴子	幹 事 渡邊八重子	幹 事 市川 泰男
会 計 高濱 英一	幹 事 田原さえ子	幹 事 鹿野 智昭
	幹 事 品田 悠子	幹 事 田中 裕子

議長は議場に諮り、慎重審議の結果、全会一致で承認された。

報告事項 東京都社会保険労務士政治連盟江戸川支部の活動報告および収支報告

報告事項は、小林史宜支部会長より政治連盟の平成 22 年度の活動および収支報告について、詳細な説明および報告があった。また村上さゆり幹事長より、支部政治連盟は城東統括支部の一支部となつたため、統括支部への報告にあわせて、収支報告についても今後は年度で統一することとした旨も報告された。

以上で全ての議事が終了したので、議長、副議長は降壇した。

なお、本年は東日本大震災に配慮して、東京会から定期支部会議後の懇親会について自粛要請があり、中止としたため、懇親会場に代えその場において、西村義明支部長より退任の挨拶と感謝の言葉が述べられ、続いて山本昌之新支部長より新年度に向けての挨拶と抱負が語られた。

午後 5 時 40 分、司会者の閉会の宣言により第 33 回定期支部会議は閉会した。

後日の記録とするため本議事録を作成し、議事録署名人が署名押印する。

平成 23 年 4 月 19 日

東京都社会保険労務士会江戸川支部  
第 33 回定期支部会議 議事録

議事録署名人 濱本 夫帆 

同 橋本 和代 